

L滝澤ガバナーが331-A地区内の各クラブメンバーへも出席を勧める呼びかけがあったおかげもあり他クラブメンバーも多数出席、参加費合計(270,000円)はチャリティー募金として全額331-A地区へ贈呈されました。尚L滝澤ガバナーはキャビネットからも500,000円が国際協会へ寄付することが発表されたことをうけて会場から大きな拍手がありました。



# SAPPORO GREEN LIONS CLUB



Vol.39

## = 在札43クラブ合同新年会 =



元号が平成となって今年で二十年、節目の年となりました。  
メンバー各位におかれましては健やかに新年をお迎えになられたことと存じます。暖冬気味の今冬ですが寒いなかアクト等で沢山の行事が予定されており、皆さんの協力で実り多いものにして参りましょう。

=====  
・新年幕開けの例会は在札43クラブ一同に会して華やいだ雰囲気の中合同新年会が開催されました(二面掲載)

・屠蘇気分が抜けないなか第2例会が三越ライラックルームで行われました。(二、三頁掲載)

・札幌 青空会創立六十周年記念チャリティーが「かでる27ホール」で開催されました。(三、四頁掲載)

札幌グリーンライオンズクラブ

札幌市中央区南4条西3丁目 北星ビル5F 在札合同事務局

TEL011-221-0331 FAX011-221-3789

<http://sapporogreen-lc.net/>

# 例会報告

## 在札43クラブ合同新年会1月第1例会(通算311回)2008.1.04 札幌パークホテル

屠蘇気分が抜けきらない新年の幕開けは在札43クラブが一同に会して新年交礼会が華やいだ雰囲気のなか行われました。L瀧澤ガバナーの挨拶があった後、来賓の上田文雄札幌市長は祝辞のなかで7月に開催される洞爺サミットでは多数の外国人が訪れます。ライオンズクラブの皆さんにも協力をお願いしますと述べられました。

少し遅れて来場の高橋はるみ知事からも祝辞、日頃地域で奉仕活動を続けていることへの謝意があり今後もライオンズクラブが一層の活動を継続して行くことへ期待を寄せられました。

元国際理事 L松原 文弥が "We serve!"を唱和、恒例の鏡割りがあった後祝宴となりました。

我がクラブの席には8名のレディーが出席他のクラブには無いいっそう華やいだ空気に包まれての賀詞の交歓となりました。

(余談)日本ハムの梨田昌孝監督が四日、札幌市役所に新年あいさつに訪れた席上で上田市長は"2年連続バリーグ優勝でしたが今年は「ナシダ」なんて言わないで下さいネ"と発言。普段から駄洒落を良く言うという梨田監督もこのときは上田さんの方が一枚「ウエダ」でしたと言ったとか。



## 1月第2例会(通算312回)2008.1.25 三越ライラックルーム

今冬は雪が少なくて楽に過ごしてきましたが24日の大雪でようやく例年並みの冬らしい風景になりました。年明け初めての通常例会、正テーマ L忠海が都合で遅れて来るためL岡田(忠)の司会でL西村会長が開会ゴング、ライオンズの誓いは無事退院されたばかりのL山田が元気に唱和の後今年度「ダイヤモンド・チャレンジ・アワード」ピンが授与されました。

2月~3月には青少年意見発表大会はじめ多数の行事が予定されており担当委員長から詳細についての説明・提案がありそれぞれが承認されました。

今年度上半期の決算が報告され会計監査報告があり満場一致で承認されました。

L藤田によって We serve! が唱和され食事タイムに入り歓談(司会L忠海に交代)

L山崎から2月3日開催の「青空会創立60周年記念行事」についてその経緯が説明され今期ガバナーはじめキャビネット三役その他在札ライオンズクラブからも多数の出席者が予定されているので各Lも是非出席して戴きたいとのことでした。

青少年委員長 L岡田聡から2月10日開催の第12回青少年意見発表大会には今回初めて幼稚園児21名が出場することになりましたが各マスコミからも注目されており多数の出席が予想されるので配布された「役割分担」を確認して協力への要請がありました。

L高野から2008年度LCIFカレンダーが配布され各Lからの拠出金は全額LCIFへ寄付されることが報告されました。



## Topics

### 2008年新春麻雀大会 2008.1.26 麻雀倶楽部 ハーモニー

前夜から大雪が降って悪路にもかかわらず新春恒例の麻雀大会に16名が参加、ワンラウンド90分3回戦を戦い成績を集計、優勝はL渡辺 準優勝 L高野、3位 L岡田という結果でした。成績発表を兼ねた懇親会には20名が出席して大和屋 ススキノ分店で「鍋料理」を楽しみました。



### 札幌青空会創立60周年記念チャリティー 2008/2/03 かでる27ホール

今年で創立60周年を迎えた札幌青空会(L山田一男会長)記念チャリティーが我がクラブと共催で行われました。

ホール席数500はほぼ満席のなか開会、L山崎が司会進行を務め札幌青空会会長 L山田の挨拶に続いて、北海道鍼灸会会長 佐藤諒氏が「周易と東洋医学」(2008年を明るく健康に過ごすために)の演題で講演があり、休憩をはさんで後半はヴァイオリンとピアノ演奏があり2時間あまりを楽しみました。(以下4頁へ)